## 霊長類研究所年報

Vol. 47

2017

ANNUAL REPORTS OF THE
PRIMATE RESEARCH INSTITUTE
KYOTO UNIVERSITY

## 年報 Vol.47 目次

	. 巻頭言	1
Π.	. 概要	
	1. 組織(組織図,運営委員名,所員一覽)	2
	2. 予算概況(経費,研究費)	8
	3. 図書	
	4. サル類飼育頭数・動態	16
	5. 資料	17
	6. 人事異動	20
	7. 海外渡航	20
	8. 非常勤講師	25
	9. リサーチ・アシスタント (R·A)	25
	10. ティーチング・アシスタント (T·A)	25
	11. 年間スケジュール	26
Ш.	. 研究教育活動	
	1. 研究部門・寄附研究部門・附属施設等	
	進化系統研究部門(進化形態,系統発生)	27
	社会生態研究部門(生態保全,社会進化)	
	認知科学研究部門(思考言語,認知学習)	
	神経科学研究部門(高次脳機能,統合脳システム)	
	ゲノム細胞研究部門(ゲノム進化,細胞生理)	
	附属施設(人類進化モデル研究センター、国際共同先端研究センター)	
	長期野外研究プロジェクト	
	チンパンジー (林原) 寄附研究部門	
	ワイルドライフサイエンス(名古屋鉄道)寄附研究部門	
	2. 交流協定	
	3. 学位取得者と論文題目	
	4. 外国人研究員・研修員	
	5. 日本人研究員・研修員	
	6. 研究集会 (所内談話会)	
	7. 2016 年 霊長類学総合ゼミナール 2016	78
IV.	. 大型プロジェクト	
	1. 研究拠点形成事業:アジア・アフリカ学術基盤形成型「類人猿地域個体群の遺伝学・感	
	染症学的絶滅リスクの評価に関する研究」	
	2. 特別経費事業「人間の進化」	
	3. 特別経費事業「新興ウイルス」	
	4. 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院(PWS)	81
	5. 日本学術振興会研究拠点形成事業「心の起源を探る比較認知科学研究の国際連携拠点形成	
	(CCSN)]	83
0000	6. 科学技術試験研究委託事業:革新的技術による脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	83
V.	. 広報活動	
	1. 公開講座	
	2. 市民公開日	84
	3. オープンキャンパス・大学院ガイダンス	84
VI.	· ナショナルバイオリソースプロジェクト	2000
	1. NBR	
7,707	2. GAIN	83
VII.	. 共同利用研究	
	1. 概要	
	그는 이 아이지는 지금에 다른 이는 이를 취임한 경에 되었다. 이 아는 사람이 되었다. 그는 이 이 이 이 이 어느 때문에 되었다. 그는	
	3. 平成 28 年度で終了した計画利用研究	
	+ 大門型川州八五	123